

## 第35回宮城県中学校ハンドボール新人大会

- 1 主催 宮城県ハンドボール協会
- 2 共催 宮城県中学校体育連盟
- 3 主管 宮城県中体連ハンドボール専門部
- 4 後援 仙台市教育委員会
- 5 期日 平成29年12月2日(土)～12月3日(日)
- 6 会場 大崎市田尻総合体育館
- 7 競技規則 平成29年度日本ハンドボール協会規則による
- 8 大会規則
  - (1) 競技方法
    - ・ 男子12チーム、女子9チームによるトーナメント方式を行う。
    - ① 試合時間 (25分-10分-25分)
    - ② 延長戦は決勝のみ第2延長までとし、その他は第1延長とする。(5-1-5)  
(延長で決しない場合は各チーム5名による7MTCを行う)
  - (2) 申込規定  
申込み後の登録変更については大会初日の監督会議までとする。
  - (3) 登録人員
    - ① 1チーム19名
      - ・ 1チームの編成は監督1名、役員3名、選手15名以内とする。
      - ・ 部長及び監督は、当該校の校長・教員とする。
      - ・ 役員は当該校の職員と外部コーチ1名までとする。
      - ・ 外部コーチは、校長が学校部活動の指導者として承認した者で、日常的に学校部活動の指導に当たっている者とする。ただし、中学校教員・校長・行政に勤務している教職員の外部コーチとしてのベンチ入りは認めない。
    - ② チームは原則として単独校でのチーム編成とするが、宮城県中学校体育連盟「複数校合同チーム参加規定」により合同チームでのチーム編成を認める。
  - (4) 使用球：日本ハンドボール協会検定2号球
  - (5) 審判員：日本ハンドボール協会公認審判員
  - (6) 表彰：男女とも優勝チームに優勝杯を1位から3位までのチームに賞状を授与する。
- 9 参加料：1チーム 5000円
- 10 参加申込：所定の用紙を使用し11月2日までに柳生中学校までデータ(参加申込書・チーム写真)で送ること。
- 11 その他
  - ① 選手は中学生らしく、またスポーツマンらしくマナーを守り競技すること。  
(中学生にふさわしくない髪型・格好の選手はベンチ入りを認めない)
    - ★パーマ・染色・異常な刈り上げ等の髪型をしている選手の出場は認めない
    - ★ピアスやピアスのための穴、マニキュア等をしている選手の出場は認めない
  - ② ユニフォームの確認は第1試合は開始30分前に行う。
  - ③ ユニフォームはCP・GKともに濃淡のはっきりした2着を用意することとし、ユニフォームの外に見える場合はパワーパンツの色については29年度競技規則に準ずる。
  - ④ 松ヤニ・スプレーの使用を禁止する。
  - ⑤ 応援については各校ごとに十分指導すること。
  - ⑥ オフィシャルについては前試合の敗者チームが行う。

< 役 員 >	
会 長	菊地 敬一郎 (南小泉)
副 会 長	山脇 豊勝 (中 野) ・ 小野寺周哉 (大 和)
総務委員長	荒井 啓貴 (中 田)
総 務	加藤久美子 (柳 生) ・ 浅野 智子 (五 橋) ・ 清和田 順 (中 田)
競 技	小笠原優子 (東仙台) ・ 高橋 玲奈 (田 子) ・ 成田 優理 (七北田) 太田 美穂 (高 砂) ・ 黒沢 諄 (成 田)
記 録	石塚 暁 (六 郷) ・ 小野 朝葉 (岩 切) ・ 藤代 哲吏 (岩 切) 山口 英雄 (古 川) ・ 小林 智裕 (古 川)
接 待	佐々木拓哉 (田 子) ・ 鈴木 友紀 (田 尻) ・ 鹿野又 基 (大 和) 菅原 嘉充 (大 和) ・ 松本 圭輔 (成 田)
会 場	鈴木 学 (中 田) ・ 相澤 克広 (東仙台) ・ 山家 渉 (田 尻) 菊地 洋 (柳 生) ・ 丹野 真二 (七北田)
審判長	菅原 芳樹 (高 砂)
審判員	小笠原優子 (東仙台) ・ 菅原 芳樹 (高 砂) 浅野 智子 (五 橋) ・ 加藤久美子 (柳 生) 荒井 啓貴 (中 田) ・ 志賀 純子 (山 田) ・ 藤原 祐佳 (愛 宕) 吉木 修 (ハンドボール協会) ・ 今野 大樹 (ハンドボール協会) 千葉 靖彦 (ハンドボール協会) ・ 猪股 洋一 (ハンドボール協会) 宮城県ハンドボール協会公認審判員